



ワクワクあんぱんさろん

6月3日(火) 10:00~11:30
月寒公民館 体育室



今年も6月3日(火)にワクワクあんぱんさろんを開催しました。
とっても元気な1歳から2歳のお子さんと、
お母さん・お父さん16名が参加してくれました。
今回は、大型おもちゃが大活躍!!
「車でゴー」は大人気でしたし、
「アンパンマンボール」は安定の人気者です。



昨年も参加してくれた双子ちゃんが今年も来てくれ、
すっかり成長してお姉ちゃんになっていたのには感動しました。
昨年はママから離れず、一人にされると泣き出してしまっていたのに、今年も全然平気で積極的に遊んでいました。

区子育て支援の先生達のペープサートやふれあい遊びで楽しんで、あっという間に帰りの時間です。みんなお土産を手に元気よく「バイバ~イ!!」元気よく帰路につきました。今年も区社協の松下さんに臨時保育士さんになって遊んで頂きました。まちセンの前田所長もカメラマンになって下さり、ありがとうございました。



新任者研修



5月23日(金)18:30~20:00
月寒公民館3F第3研修室

令和7年度新しく「福祉推進員」「町内ボランティア」にご登録頂いた方、また新しく町内会長になられた方を対象に標記の研修を行いました。16名の方々のご出席を得て、各町内会において活動していく上で「見守り活動」の必要性や“福まち”はどういう組織か?など疑問に思う事柄について活発な意見交換が行なわれ、区社協はじめ関係機関(包括・介護予防等)の協力を得ながら開催出来ました。

その中では、町内会の運営上の悩みなども話題にされ、今後とも福まち活動を行う上で情報交換をしながら進めることとしました。



高齢者名簿取り扱いならびに 福祉マップ活用研修

7月16日(水)13:30~15:00
月寒公民館1F大研修室

町内会長はじめ、福祉推進員や町内ボランティアの皆さんの出席を頂き研修を実施しました。

特に町内会長には高齢者名簿を取扱いする上で必要な研修でもあり、区社協の松下氏の説明を熱心にメモするなどしていました。そのあと、関係機関(包括・介護予防等)の職員も含めて福祉マップ活用法をはじめ、各町内会において見守り活動を行なう上での悩みごとなどグループ毎に話し合いました。最後に話し合いの内容を発表し合いながら、活動の必要性を再認識することができました。



社会福祉を
支える上での重要な要素

—自 助—

個人が自分自身で行なう活動

例：健康維持のための運動や
検診を行なう
介護予防のための活動や
災害に備えた準備をする
その他

—公 助—

国や地方公共団体が提供
する公的サービス

例：生活保護・介護保険制
度・他)

三者の連携が大事！

—共 助—

地域住民やボランティア
団体などが互いに助け
あい、支えあう活動

例：地域住民による見守り活動
地域のイベントや交流
活動への参加 他

見守りとは？



・社会的に孤立する人が増えている現在、行政の力だけに頼るのではなく、
最も身近な市民がお互いに支え合っていく事が必要になっています

・穏やかな見守り・・・☆周囲からの見守り（新聞や郵便物が溜まっている・回覧板が戻ってこない・
カーテンの開け閉めがない・除雪がされていないetc.）

☆気になる人と会ったときに、挨拶したり、声かけでコミュニケーションづ
くりの第一歩とします

☆交流の場で集まる機会を提供し、そこで生活状況や安否を確認する方法

・しっかりとした見守り・・・☆お宅を訪問し健康状態や状況の変化を伺う

一福祉除雪申し込みと地域協力員募集のお知らせ一

福祉除雪とは ⇒ 高齢により自分で除雪をすることが出来ない方や障がいのある方のお宅を地域協力員が除雪する支え合いの活動です

すでに回覧等で周知済のことと思いますが「除雪を希望される方」また、「協力員」になって頂ける方はお申し込み下さい
(お申し込み期間：令和7年8月12日(火)～9月16日(水))

《除雪を希望される方》

- ・利用できる方の条件がいくつかあります。詳細は下記にてご確認ください

《地域協力員になって頂ける方》

- ・活動期間：令和7年12月1日(月)～令和8年3月20日(金)祝
- ・活動費：終了後(3月末)1世帯につき21,000円支払われます



【お申込み・お問い合わせ先】

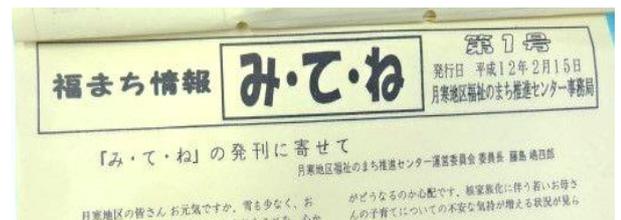
豊平区社会福祉協議会 (815-2940) ・豊平区役所保健福祉部 (822-2451) ・
月寒まちづくりセンター (852-9288)

一「み・て・ね」発刊50号一

事務局長募集!

み=みんなで / て=手をつなぎ /
ね=支え合うネットワーク

創刊号からの事務局員が2名います。その他ほとんどが事務局在籍15年以上のベテランです！ベテランと言ったら聞こえは良いですが、みんな年を取ってしまいました。若い力・柔軟な考えを欲しています。事務局員として仲間入りし力をお貸し下さい！待ってま～す♡



協力：札幌大学 地域共創学群

<月寒地区福祉のまち推進センター> ☎・fax 857-2370
月寒中央通7丁目4-2 102号室
(事務所開設日 毎週 火・木 10:00～15:00 祝祭日・盆・年末年始休み有)
ホームページ web.sapporo-u.ac.jp/~koyamahp/fuku/

一編集者のつぶやき一

今年の夏の異常な暑さ！なんとか乗り切ったぞー!!!
キツーッ!!!

